

加古川地方ノハナシヨウブ踏査

播磨に向ふ大阪駅にて堀氏其他同車、加古川駅につ  
き松本氏、島崎氏、阿部氏等に迎へられ播丹鉄道にて  
厄神に下車、加古川畔採集趣上(印南郡、上庄村地  
方)加東郡来栖村神社にて食事、バスにて小野町にゆ  
き其北部にある第2の池の畔にノハナシヨウブ等のあ  
る所を見る。

昭和14年8月兵庫県船越山採集

8月2日

姫路線徳久駅に下車バスをつきやがて採集しながら

南光坊にゆく。

船越山にはモミ、ツガ、カヤの天然林あり、栽植し  
たるスギの発育見事なり、植物の種類亦発育よく豊富  
にもある様になり。

8月3日

朝飯前坊附近並木道のあたり再見

のち奥の院まで上りて採集をなす。室車といふも可  
なり、コバノクロウメモドキの小喬木状なるあり、イ  
ヌブナを見る、下り別路をとりて誤り可なり難儀せ  
り。

三丹地方の植物生態地理学的考察

故 田 代 善 太 郎

三丹地方に於ける植物生態分布は中国山脈及丹波山  
地の地形と地質とにより植物相を異にするが故其地帯  
を分てば下の2地方区となる。

古成層地方区 火成岩地方区

又海流の影響による植物の生態分布につき後者の中  
に沿海地方区を認むることを得べし。

○古成層地方区

此地域には丹波の大部分之に属し中国山脈脊梁の北  
側と丹波山地とをつくる秩父古生層にして岩質は珪岩  
類、千枚岩、頁泥板岩、石灰岩等最多し、珪岩の特殊  
地形をなせるもの亦多し、本区の代表植物次の如し。

- モミ、○ツガ、○ツブラジイ、アラカシ、○イチ
- イガシ、ナ、メノキ、○カウヤマキ、○カナメモ
- チ、○タマミヅキ、(神並山其他)、ヒイラギ、○ヨ
- グツミネベリ、○ヨコグラノキ、(岩戸山)カラスザ
- ンシヨウ、○ノグルミ、○ブナノキ、ミズナラ、オ
- ニグルミ、○モチツツジ、ミヤコツツジ、ヒノキバ
- ヤドリキ、○ホンシヤクナゲ、ルリミノキ、○サル
- マメ、○オニヤナギ、イヌガシ、(小金嶽)、○セン
- リヤウ、○ホウライカヅラ、ナガバジユズネノキ、
- ヒカゲツツジ、ヒロヘイヌコリヤナギ、○ヒラオ
- ヤナギ、○ナガバネコヤナギ、○ベニドウダン、○
- サラサドウダン、クロンヨゴ、ヤブサンザシ、ヤマ
- ガシウ、○イハナシ、○イハウチハ、サイカチ、カ
- ワラハンノキ、○サツキ、○ニキヤナギ、ヒメウワ
- バミンウ、オオサンシヨウソウ、カガリビソウ、ニ
- キワリイナゲ、○フサナキリスゲ、オモト、キチジ
- ヤウソウ、セキコク、カヤラン、○ナツエビネ、○
- ヒメユリ、○ヒナラン
- ヤシヤゼンマイ、オオフジシダ、フジシダ、ホン
- バフジコケシノブ、シ、ラン、オサシダ、カミガ

モシダ、ヒドツバ、ヌリトラノオ、ミヤマノコギ  
リシダ、シノブ、

上のうち南方由来の顕著なる固有植物若くは腹地性  
植物は播磨平地の奥地と丹後鶴湾との間に介在せる山  
地にあり、杜寺林其他の山地に遺存す。

鹿倉山—妙高山—高小金山嶽—取山附近—  
元伊勢岩戸山

特殊の珪岩地形には或一群の生態群落あらわす。

ホンシヤクナゲ、ヒカゲツツジ、クロンヨゴ、  
セキコク、ヒナラン、シ、ラン、カミガモシダ、シ  
ノブ、オサシダ、ヒドツバ、オオフジシダ、フジシ  
ダ、ヌリトラノオ、

溪流には柳類、カワラハンノキを産し又サツキ、ニ  
キヤナギを産する所あり。

○火成岩地方区

丹後、但馬の大部分之に属し、火成岩系統の地に  
して、白山系火山、東西に走り成層火山とも見られる  
火山岩深成岩及火山に由来する岩石より成り第三紀に  
生じたる新らしき土地なり其沿海地方は海流の影響を  
受けて植物相に特色あり之を別にして考うべし。

本地方区の代表植物は次の如し、

- スギ、スダジイ、モチノキ、ヤマモ、等○ケダ
- ハ、○ヨコグラノキ前出、○ビウガミヅキ、マルバ
- マンサノ、ツシマナ、カマド、○サイコクミツバ
- ツツジ、コバノミツバツツジ、○ヒヨウタンボク類
- ホツツジ、○ドクウツギ、ナガバネマガリダケ、ミ
- ヤマクマヤナギ、○クロタキカヅラ、ヒメモチ、
- フクジユウソウ、ヒロハクサレダマ、○オオモミ
- チガサ、○タニセリモドキ、キスゲ、ヤマブキシヨ
- ウマ、タウテイラン、イハギリソウ、○ウエマツソ
- ウ、ヤウラ克蘭、ムギラン、ベニシユスラン、ヤ

マホウズキ、ムヨウラン、シラガシダ、ヒロハナブ  
ソチフ、ノコギリシダ

舞鶴湾に近き山地が前記に比して更に顕著なる植物  
を有するは対馬海流の影響なり。

三丹地方に於ける高山植物は本地方区の火山に限れ  
り、これは新しき火成岩系統の地質なるが故に山地植  
物普通の要素の侵入を免れて、高山植物要素の遺存す  
るによるなり(例前田)又著しき地方分子にて本地方区  
に分布し僅に芦生演習林附近に於てのみ古成層区に浸  
入するものあり、×ドクウツギ、×エゾツリバナ、チ  
シマネコノメソウ、ヒメモチ、

上のうち×印は南限をなす。

#### ○沿海地方区

本地方区に対馬海流の直接の影響を受くる所なれど  
著しき暖地性植物にて、本区域に限るものあり。

本地方区の代表植物下の如し

○モクゴク、タブノキ、モチノキ、○ヒメユズリ  
ハ、トベラ、ヤマモモ、ハゼノキ、○ビワ、イヌ  
マキ、(吟味)○マルバヤリシバ、スダジイ、ツ  
ルグミ、○オオバグミ、ムベ、  
○キノタスゲ、ヒトモトススキ、タイドゴメ、ル  
リハコベ、ハマウド、ナゴラン、フウラン、  
海峡に於て注意すべきもの次の如し。

ハマゴウ、○マルバヤリシバ、○ハマナス、○ハマ  
ネズ、スナジノギク、ピロウドアツツキ、ハマウツ  
ボ、○ナンモンドウ、ハマカンギク、アイアシ、ハ  
マヒルガオ、ハマダイコン、ツワブキ、ハマニンニ  
ク、ハマハコベ(南限)、ハマアカザ、ハマゼリ、ハ  
マボウフウ、カサボウムギ、カウボウシダ、オカヒ  
ジキ、スナスゲ、スナビキノウ、

## 三丹フロラを組成する要素

故田代善太郎

1. フロラの主部を占むるものは中部支那要素並に近  
縁のものにして満鮮南部要素や、東亞要素之と混  
在す(固有日本南部要素)
2. 馬來台湾琉球の要素及南部支那より熱帯亞細亞に  
亘る要素これに伴い海岸線に沿うて北上す(暖地  
性要素)
3. 東西比利亞要素オホーツク要素、樺太、千島及北  
海道の要素並に本土北部の要素、高地深山其他に  
産す。東西両海岸線に沿うて南下するものあり  
(寒地性要素並に固有日本北部要素)
4. 本地域には高山を有せざれどなお数種の高山或は  
高地に生ずる植物を産す。

附、高地帯の植物が低地丘陵帯に産することは、  
この地方及び江若其他近畿北部地方の特色なり。  
アズキナシ、ホヅハジ、イワナシ、アカモノミヤ  
マシラスゲ(?), ミヤマジユズケケ(?), ミヤマ  
カンスゲ(?),

#### ○三丹を Type locality とする植物(18種)

ヒトツバツユウモンジシダ *Polystichum tripteris*  
var. *simplocissimum* Tagawa 長老ヶ嶽—竹内氏  
マルバイヌワラビ *Athyrium iseanum* Rasenstach  
var. *obtusum* Tagawa 烏ヶ岳—荒木氏  
カラクサイヌワラビ *Athyrium clinicola* Tagawa  
北乗弓削村—田川氏  
オガベネ コヤナギ *Salix Arakiana* Koidz.  
丹後亀ヶ城二烏ヶ岳—荒木氏  
アズサカンベ *Betula sollennis* Koidz.

米山—小泉氏  
ウラジロイカリソウ *Epimedium macranthum*  
Morr. et Recne. var. *hypoglucum* Makino  
青葉山—J. Takada  
タンゴイワガサ *Spiraea Kinashii* Koidz.  
丹後栗田—木梨氏  
タンバナシ *Pirus tambana* Koidz.  
八木栽培の個体—小泉氏  
サノハゴモナ—カマド *Sarbus tangoensis*  
Koidz. 丹後、日ヶ谷村  
ソガイコマユミ *Euonymus Arakiana* Koidz.  
丹波神並山—荒木氏  
タジマタムランソウ *Salvia ornerocalyx* Hayata  
但馬、湯村の南方—小泉氏  
オオキンレイクワ *Palorinia Takeuchiana* Maki-  
no 丹後青葉山—竹内氏  
スナジノギク *Heteropus alenarius* Kitam.  
浜詰村—田代氏  
シロバナケシヨウアザミ *Cirsium japonicum*  
DC. var. *Arakii* Kitam. 福知山—荒木氏  
ナカエノアザミ *Cirsium longepedunculatum*  
Kitam. 青葉山—荒木氏  
ヤマザトタンポポ *Taraxacum Arakii* Kitam.  
但馬東床尾山—荒木氏  
ケンザキタンポポ *T. ciratalepis* Kitam.  
丹波梅迫—荒木氏  
ヒロノオオタマツリスゲ *Carex Royana* Teauch.  
var. *Arakiana* Ohwi 丹波大江山—荒木氏  
他に未発表のもの22種あり。